

第50期 中間株主通信

2018年4月1日～2018年9月30日

p.01 トップメッセージ
高見澤 和夫

p.03 主要製品の概況

p.04 トピックス

TOPICS
01

IRフォーラム2018東京
(主催：(株)マジカルポケット)

TOPICS
02

個人投資家向け会社説明会
(主催：(株)日本証券新聞リサーチ)

p.05
中間連結財務諸表

p.06
会社の概要
● 株式の状況
● 役員状況



代表取締役社長

高見澤和夫

世の中に必要不可欠な会社を 目指して

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第50期中間期（2018年4月1日から2018年9月30日まで）営業の概況及び決算の諸事項につき、次のとおりご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用、所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調が進んでいるものの、通商問題や金融資本市場の変動、相次ぐ自然災害が経済に与える影響など、依然として留意すべき事項が存在しており、先行き不透明な状況で推移いたしました。

この様な経済環境のもと、当社グループは、交通システム機器、メカトロ機器、特機システム機器の専門メーカーとして営業活動の展開に注力してまいりました。また、技術、生産部門におきましては、設計から量産までに掛かる期間短縮、原価の低減を目的として「TPP本部」を新設し、新たな『ものづくり体制』の確立に取り組んでまいりました。

この様に諸施策を積極的に推進してまいりました結果、売上高につきましては、主に交通システム機器部門において、第3四半期以降に計画されていた案件の一部が前倒しになったことにより、37億1千4百万円となり、前中間連結会計期間と比べ9.9%増加いたしました。

損益面につきましては、原価の低減、経費の圧縮に努めてきたことなどにより、営業損失は3億9千7百万円（前中間連結会計期間は6億2千8百万円の損失）、経常損失は4億1千6百万円（同6億3千9百万円の損失）、親会社株主に帰属する中間純損失は3億1千5百万円（同4億7千5百万円の損失）となりました。

当社グループでは、主力製品である自動券売機等の出改札関連機器について、国内鉄道事業者様より、2020年に掛けて複数年で設置が予定されている大型案件を受注し、当期より本格的な対応が始まりました。

また、ホームドアにつきましても、京王電鉄(株)様と東京都交通局様の共同使用駅である新宿駅4・5番線でご採用いただくことが決定し、11月より4番線での運用が開始され、現在、5番線の設置に向けて注力しております。

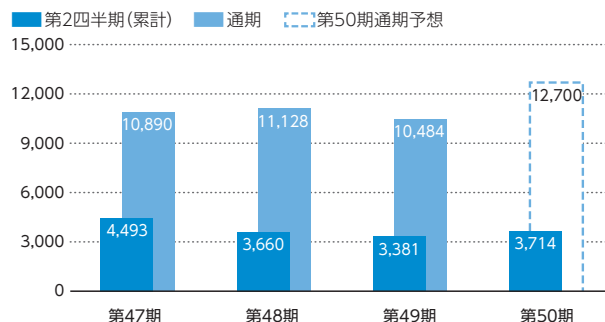
今後も、交通システム機器、メカトロ機器、特機システム機器を中心に、社会インフラの分野で「必要不可欠な会社」を目指して邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

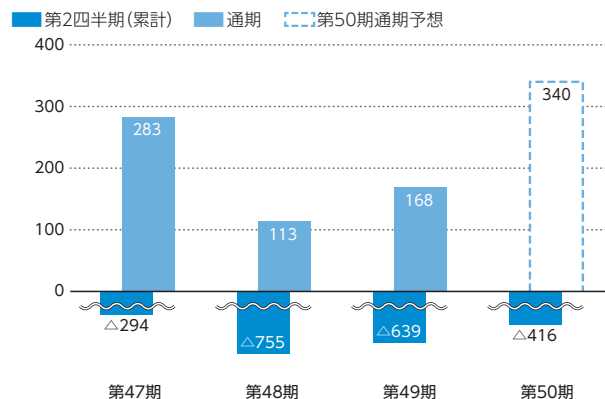
2018年12月

連結業績ハイライト ※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

売上高 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



交通システム機器

交通システム機器部門では、交通事業者様向け乗車券自動券売機・自動精算機・ICカードチャージ機等の「出改札関連機器」、扉が横方向にスライドして開閉するタイプの腰高式ホームドアや、3本のバーが上下方向に動いて開閉するタイプの昇降バー式ホーム柵等の「ホームドアシステム」を開発・製造・販売しております。

当中間事業年度におきましては、第3四半期以降に計画されていた案件の一部が前倒しになったことにより、売上高は12億3千6百万円（前年同期比89.4%増）となりました。

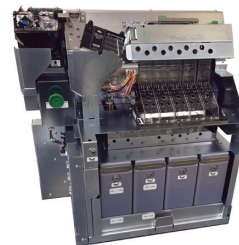


大阪モノレール様 万博記念公園駅

メカトロ機器

メカトロ機器部門では、当社独自のコア技術であるTicket：チケット、Bill：紙幣、Coin：硬貨、Card：カード処理技術を応用したユニット製品を開発・製造し、金融機関向けATMや駐車場の精算機等を製造する国内外の装置メーカーに販売しています。

当中間事業年度におきましては、中国をはじめとして海外向けユニット製品が堅調に推移しましたが、売上高は9億9千1百万円（同18.8%減）となりました。



グローバルコインユニット

特機システム機器

特機システム機器部門では、セキュリティシステム・防災計測システム・パーキングシステムの開発・製造・販売をしております。

セキュリティシステムでは、オフィスや工場などのセキュリティゲートを主力製品としています。また、レジヤ施設などで、入場券発売機などの機器とセキュリティゲートを組み合わせて来場者管理を行う「入退場管理システム」も扱っております。

防災計測システムでは、特定の場所に備え付けて震度を計測する「設置型地震計」、レスキュー隊が地震被災地に持ち込み、余震による二次被害を防止する「可搬型早期警報地震計」、列車やエレベーターなどの運行システムと連携し、大きな揺れが到達する前に機器の動きを停止させ、被害の軽減に役立つ「早期地震警報システム」を扱っております。



入退場管理システム
川崎市入江崎余熱利用プール様

パーキングシステムでは、駐輪場管理システムの製品として、電磁ロック式ラックや自動精算機を扱っております。また、グループ会社である(株)高見沢サービスにおきましては、駐輪場管理業務を行っております。

当中間事業年度におきましては、主にセキュリティシステムが前年同期の売上高を上回ったことにより、売上高は5億8千6百万円(同11.1%増)となりました。



駐輪場管理システム

TOPICS



個人投資家向け会社説明会に参加しました。

01 I Rフォーラム2018東京 (主催：(株)マジカルポケット)

2018年8月4日(土)、コングレスクエア日本橋(東京都中央区)で開催された「I Rフォーラム2018東京」のセミナーに参加し、143名の方にご出席いただきました。



02 個人投資家向け会社説明会 (主催：(株)日本証券新聞リサーチ)

2018年10月9日(火)、ウインクあいち(愛知県名古屋市)で開催されたセミナーに参加し、164名の方にご出席いただきました。会場ではATM等に搭載されている「硬貨処理ユニット」を実際に動かし、硬貨を金種毎に識別・搬送する技術をご覧いただきました。

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前連結 会計年度	当中間連結 会計期間
(資産の部)		
流動資産	9,848	8,060
現金及び預金	2,710	2,218
受取手形及び売掛金	4,619	1,954
たな卸資産	2,340	3,656
その他	178	230
固定資産	5,141	5,207
有形固定資産	3,470	3,435
建物及び構築物	1,024	1,005
工具器具備品	485	475
土地	804	804
その他	1,156	1,150
無形固定資産	87	77
投資その他の資産	1,583	1,693
資産合計	14,990	13,267
(負債の部)		
流動負債	8,193	6,881
支払手形及び買掛金	2,466	2,238
短期借入金	4,630	3,660
その他	1,097	983
固定負債	4,010	3,933
負債合計	12,204	10,815
(純資産の部)		
株主資本	2,650	2,290
資本金	700	700
資本剰余金	722	722
利益剰余金	1,324	964
自己株式	△96	△96
その他の包括利益累計額	135	160
純資産合計	2,786	2,451
負債・純資産合計	14,990	13,267

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間
売上高	3,381	3,714
売上原価	2,703	2,926
売上総利益	677	788
販売費及び一般管理費	1,306	1,185
営業損失	628	397
営業外収益	23	13
営業外費用	33	33
経常損失	639	416
特別損失	5	0
税金等調整前中間純損失	644	417
法人税、住民税及び事業税	5	6
法人税等調整額	△175	△107
親会社株主に帰属する中間純損失	475	315

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	619	816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,332	△1,263
現金及び現金同等物の増減額	△776	△491
現金及び現金同等物の期首残高	3,198	2,710
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,422	2,218

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.tacy.co.jp/>

会社の概要 (2018年9月30日現在)

会社の概要

商号	株式会社高見沢サイバネティックス
英文商号	TAKAMISAWA CYBERNETICS COMPANY,LTD.
設立	1969年10月1日
資本金	700,700,000円
従業員	420名(単体) 602名(連結)

役員の状況

代表取締役社長	高見澤 和 夫		
専務取締役	辻 川 秀 邦		
常務取締役	中 村 淑 寛		
常務取締役	岩 岡 修		
取締役	竹 田 一 雄		
取締役	花 岡 伸 一		
取締役	高 橋 利 明		
取締役	下 里 雄 二		
取締役	松 浦 秀 昭	社外取締役	
取締役	木 村 敦 則	社外取締役	独立役員
常勤監査役	大 井 明 典		
常勤監査役	浮 田 健		
監査役	倉 田 民 男	社外監査役	独立役員
監査役	田 中 勝	社外監査役	

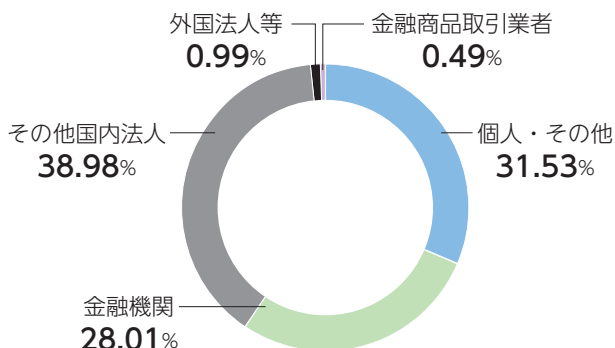
株式の状況

- 発行可能株式総数 14,800,000株
- 発行済株式の総数 4,525,000株
- 株主数 796名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
富士電機株式会社	618千株	14.06%
みずほ信託銀行株式会社退職給付 信託富士電機口	519	11.81
再信託受託者資産管理サービス 信託銀行株式会社		
富士通株式会社	450	10.23
高見沢サイバネティックス 従業員持株会	254	5.77
富士通フロンテック株式会社	250	5.68
I D E C株式会社	225	5.12
株式会社みずほ銀行	175	3.98
高見澤和夫	166	3.79
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	120	2.73
株式会社三菱UFJ銀行	100	2.27
株式会社常陽銀行	100	2.27
レシップホールディングス株式会社	100	2.27

※持株比率は自己株式126,369株を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況



株主メモ

■事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■定時株主総会	毎年6月下旬
■基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当を行う場合 毎年9月30日
■株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
■郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
■公告方法	電子公告 当社は公告を下記ホームページに掲載 しております。 https://www.tacy.co.jp

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

高見沢グループの製品・サービス、最新ニュース、決算情報の詳細など、株主・投資家の皆様に役立つ情報を掲載しておりますので、ご利用ください。

<https://www.tacy.co.jp>

高見沢サイバネティックス

検索



株式会社 **高見沢サイバネティックス**

〒164-0011 東京都中野区中央2-48-5
TEL : 03-3227-3361 (代表)

UD
FONT



本冊子は環境保全のため植物性インキで印刷しています。